# WebARENA SuiteX V1タイプからV2タイプ スタンダードへの お乗り換えマニュアル (desknet's-e → desknet's-e 対応版)

最終更新:2015年4月

Ver.2.6



はじめに	<u>p.3</u>
(参考資料)サーバーのディレクトリ構成	<u>p.4</u>
乗り換え作業の流れ	<u>p.5</u>
1. ご利用料金、お支払い方法に関するご案内	<u>p.6</u>
2. 乗り換え申請~開通メールの確認	<u>p.7</u>
3. 各種アカウント/メーリングリストのデータ取得(V1)	<u>p.8</u>
4. サイトマネージャーログイン~アカウント作成(V2)	<u>p.9</u>
5. オプションサービスの乗り換え方法	<u>p.11</u>
5-1. SSLサーバー証明書の乗り換え	<u>p.12</u>
5-2. Web改ざん検知サービスの申請	<u>p.13</u>
5-3. 高機能データベースMySQLの申請	<u>p.15</u>
5-4. DNSアウトソーシングの乗り換え(1)	<u>p.16</u>
5-5. データバックアップ	<u>p.18</u>
6. グループウェア desknet's-e の移行	<u>p.19</u>
7. Webコンテンツ/データベースの移行	<u>p.25</u>
8. 高機能データベースの移行作業	<u>p.29</u>
9. メールソフトの設定	<u>p.32</u>
10. 親ドメインドメインの変更申請	<u>p.40</u>
11. 子ドメインの移行	<u>p.45</u>
12. 無料オプションのご案内	<u>p.47</u>
13. サーバー乗り換え後の動作確認	<u>p.48</u>



### ● 本マニュアルについて

- ・・・ 本マニュアルは、WebARENA SuiteX V1タイプ(以下、V1という) から SuiteX V2タイプ(以下、V2という)への標準的な乗り換え手順をご案内しています。
- ・・「契約内容変更サービス」から [ SuiteX V2へ乗り換えの申し込み] を行っていただく手順をご案内します。
- ・ 本マニュアルについてのご不明点は、こちらまでご連絡ください。

WebARENA SuiteX お問い合わせ窓口 : <a href="http://web.arena.ne.jp/support/suitex/contact/">http://web.arena.ne.jp/support/suitex/contact/</a>

本マニュアルでは、次の内容にそってご案内しています。

対象サービス	旧サーバー V1 → 新サーバー V2
ドメイン	独自ドメイン使用
ネームサーバー	NTTPC提供のネームサーバー(ns3.sphere.ad.jp/ns4.sphere.ad.jp)使用
移行対象グループウェア	desknet' s−e → desknet' s−e
FTP接続のアカウント	admin
メールソフト	Microsoft Outlook2013(POPの設定)
FTPソフトウェア	FFFTP

### ● 注意事項 メールをご利用の方は必ずお読みください

#### < SuiteX V1/V2 からV2に乗り換え際の注意点 >

- ・ 現在ご利用のサーバーと乗り換え先サーバーが**同一サーバーに収容されている**場合に限り、 親ドメインが変更されてからの一定期間、お客さまメールアドレス宛に配送されたメールは、 正常に配送されず、送信元にエラーが返されます。
- · ご不便をおかけいたしますが、乗り換え先の所属サーバーが同一の場合は、

弊社にて別の所属サーバーになるよう調整の上、再開通を行いますので、インフォメーションセンターまでご連絡ください。

<u>suite-staff@arena.ne.jp もしくは 0120-725-861(ガイダンスが流れましたら4番をお選びください。)※営業時間 9:30~18:00</u>

#### ▼ 所属サーバーの確認方法は次の通りです。▼

1) サイトマネージャーにログインする → 2) 「インフォメーション」内、所属サーバーを確認する 例: dc26.etius.jp

### < 子ドメインでメールを利用しているお客さまへ >

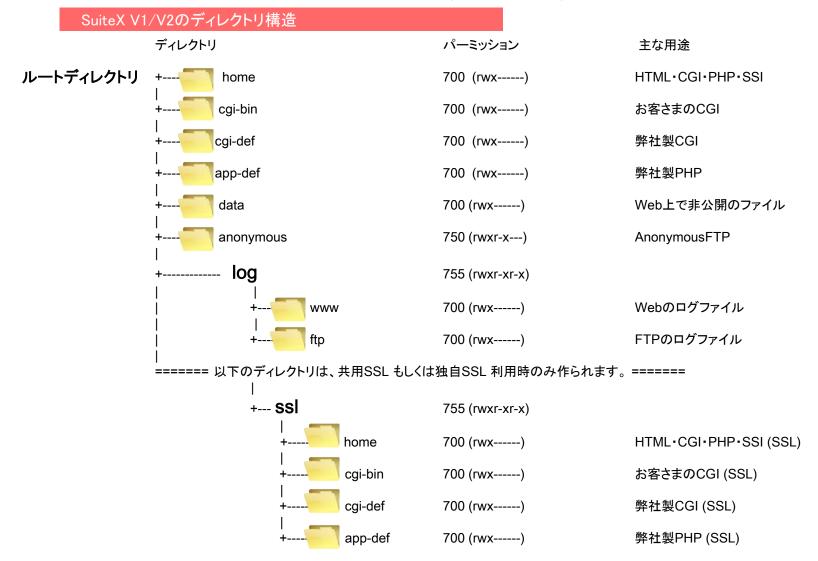
- ・・・・子ドメインを変更してから、一定期間、お客さまメールアドレス宛に配送されたメールは、正常に配送されず、送信元にエラーが返されます。
- ・ 外部からメールが送信される可能性がある場合は、子ドメイン移行前にお取引先等にメールを配送できない期間が発生する旨、ご連絡いただきますようお願いいたします。



## (参考資料) サーバーのディレクトリ構成



- V1とV2のディレクトリ構成は次のようになっています。
- ・・データのダウンロード、アップロード実行時の参考にご利用ください。



日

内

### お客さま作業

#### オンライン申し込み

- 契約内容変更サービスにログインし、「SuiteX V2への乗り換え 申し込み」をクリックしてください。
- 必要事項を入力の上「申し込む」ボタンをクリックしてください。
- お申し込み完了後、連絡先メールアドレス宛てに、確認の自動 送信メールが届きますのでご確認ください。

### オプションの申し込み

• 各種オプションの申し込みを行います。

### V2の準備

- V1からV2へのデータ移行。
- ウェブコンテンツの動作確認など、サーバー乗り換えの準備を 進めます。

### desknet's-e の申請/データ移行

desknet's-e の移行申請、および、データ移行。

### V2の動作確認

• IPアドレスでのウェブコンテンツの動作確認を実施します。

### 親ドメインを変更する

ウェブコンテンツの動作確認を行い、V2の準備が完了したら、 「親ドメイン変更依頼」を行ってください。

### 子ドメインを移行する

V1の子ドメインを削除し、V2に作成します。

### V1の解約

データーの取り忘れの無いようご注意ください。

### NTTPC作業

### 申込受付•登録

- 申請内容を確認し、開通処理を行います。
- 申請に不備/確認事項がある場合は、お問い合わせすることも あります。
- 5営業日以内にNTTPC発行の初期ドメインでV2を開通します。

### V2開通

- V2開通処理後、メールで開通通知をご連絡いたします。
- 後日、「開诵通知」と「ご利用の手引き」を郵送します。

### 親ドメインの変更・完了連絡

V1とV2の親ドメインを入れ替え、メールにて完了のご連絡をい たします。

### V1解約

- 乗り換え申請時に指定した日程で、V1が解約になります。
- この時点で、V1へのアクセスができなくなりますので、各種デー タの取り忘れのないようにご注意ください。

## 1. ご利用料金、お支払い方法に関するご案内



### ■ V1からV2乗り換え時のご利用料金について

- V2の初期料金が無料となります。
- さらに、V1とのご利用料金の重複を避けるため、V2開通月の翌月のご利用料金1ヵ月を無料といたします。
- ※月払いのご契約の場合: V2開通月のご利用料金については日割りで発生いたします。

#### ■ V1を口座振替でご利用のお客さまへ

V2タイプ乗り換え後も口座振替でのお支払いを継続される場合は、<br />
口座振替依頼書が必要となります。

▶ V2タイプを年一括払いでご契約される場合

乗り換えのお申し込み当月の15日必着で口座振替依頼書をご提出ください。

※期日を過ぎてのご提出の場合、初回、請求書でのお支払いとなりますのでご注意ください。

▶ V2タイプを月払いでご契約される場合

乗り換えのお申し込み当月の15日必着で口座振替依頼書をご提出ください。

※期日を過ぎてのご提出の場合、初回のお支払いは請求書でのお支払いとなります。

口座振替は次回のお支払い以降より適用されますのでご注意ください。

## 2. 乗り換え申請~開通メールの確認



V1からV2への乗り換え申請と開通を行います。(既に開通済みの方は.3 にお進みください。)

### 1. 契約内容変更サービスへのログイン

契約内容変更サービスにログインし、 [SuiteX V2へ乗り換えの申し込み]に進んでください。

### ■ 契約内容変更サービス

https://customer.arena.ne.jp

ログイン名: admin@お客さまIPアドレス

パスワード: adminのパスワード



【ご契約情報の参照・変更】 <u>お客様情報の参照</u>

お客様情報の変更

請求書からクレジットカードへの支払い変更

SuiteX V2へお乗り換え

メールホスティングへ移行の申し込み

### 3. V2の開通連絡

V2開通をメールでご連絡いたします。(申請から5営業日以内)

開通連絡の情報を元に、コントロールパネルへのログインをお試しください。

- この時点では、サーバーに設定されているドメインはNTTPC発行のドメインとなります。
- 別途、「開通通知」等の書類を郵送いたします。

### 2. 契約情報の入力および確認

入力されている内容を確認の上、必要に応じてご変更ください。

- ディスク容量について
  - 月払い 400GB、年払い 300GB の固定となります。
- パスワードについて
  - 入力されたパスワードは、お忘れにならないよう管理をお願いいたします。
- V1解約希望日について
  - 乗り換えのお申し込みは、V1の解約希望日(料金計算日) の7営業日前までに行ってください。
  - V2の乗り換え作期間中にV1が解約されることのないよう、 十分なスケジュールのご検討をお勧めします。
- 設定中のSSL証明書について

詳細はP12へ

- 弊社にて乗り換え作業の代行が可能です。希望される場合には、SSL乗り換え希望をご選択ください。
- DNSアウトソーシングについて

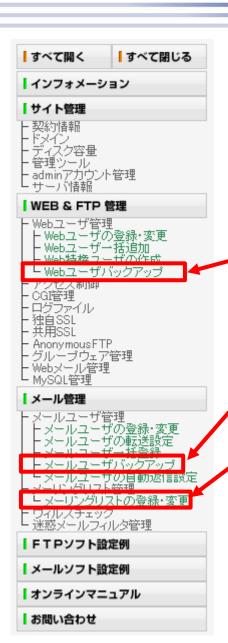
詳細はP16へ

- 弊社にて乗り換え作業の代行が可能です。希望される場合には、DNSアウトソーシング乗り換え希望をご選択ください。
- 連絡先メールアドレスについて

「連絡先メールアドレス」には、契約関連/サーバーの故障・メンテナンス/各種お知らせなど、大切なご連絡を差し上げています。 万一、SuiteXが停止した場合にも送受信できるよう、 SuiteX以外で運用しているメールアドレスの登録をおすすめします。

# 3. 各種アカウント/メーリングリストのデータ取得 (V1) MTT PC COMMUNICATIONS





V1の各種アカウント/メーリングリストのバックアップを行います。

### V1のアカウント情報の確認

最初に、V1のサイトマネージャーにログインし、アカウント情報の確認を行います。

#### ■ サイトマネージャー

http:// V1のIPアドレス:8080/

#### ■ Webユーザ

- (1) WEB & FTP管理 → Webユーザ管理 → Webユーザバックアップ をクリック
- CSVファイルをお客さま端末に保存します。

### ■ メールユーザ

- メール管理 → メールユーザ管理 → 「メールユーザのバックアップ」 をクリック
- **(2**) CSVファイルをお客さま端末に保存します。

### ■ メーリングリスト

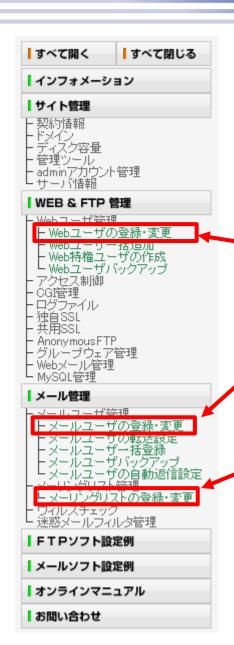
- メール管理 → メーリングリスト管理 → 「メーリングリストの登録・変更」を クリック
- **(2**) 下の方にある「メーリングリストー覧」の「バックアップ」 をクリック
- CSVファイルをお客さま端末に保存します。

注意: \* サイトマネージャーから、各アカウントのパスワードの確認/ ダウンロードをおこなうことはできません。

> \* セキュリティ強化のためにも、V2へのアカウント設定時にV1とは異なる パスワードを設定することをお勧めします。

## 4. サイトマネージャーログイン~アカウント作成(V2)





V2の各種アカウント作成、メーリングリスト作成を行います。

### V2のアカウントの追加

V2のサイトマネージャーにログインし、アカウント情報の追加を行います。

#### ■ サイトマネージャー

http:// V2のIPアドレス:8080/

#### ■ Webユーザ

- ① WEB & FTP管理 → Webユーザ管理 → Webユーザの作成 をクリック
- ② アカウント名などの必要情報を入力し、Webユーザの登録を行う。

#### ■ メールユーザ

- ① メール管理 → メールユーザ管理 → 「メールユーザの登録・変更」 もしくは 「メールユーザの一括登録」メニューをクリック
- ② アカウント名など必要情報を入力し、メールユーザの登録を行う。

### ■ メーリングリスト

- ① メール管理 → メーリングリスト管理 → 「メーリングリストの登録・変更」を クリック
- ② メーリングリストを登録する。

注意: \*3-1でダウンロードしたCSVファイルを、一括でインポートすることはできません。

オプションサービスの乗り換え

## 5. オプションサービスの乗り換え申請について



乗り換え時にオプションサービスは自動では引き継がれません。

※SSLとDNSアウトソーシングにつきましては弊社にて乗り換えを代行させていただきます。

お手数ですが、オプションサービスの「詳細ページ」をご参照の上、乗り換え手続きをなさってください。

オプション名	手続き完了まで	詳細ページ
SSLサーバー証明書 http://web.arena.ne.jp/suitex/spec/web.html	5営業日以内	<u>P.12</u>
Web改ざん検知サービス http://web.arena.ne.jp/support/suite1/spec/www/malwarecheck.html	5営業日以内	<u>P.13、P.14</u>
高機能データベースMySQL5 http://web.arena.ne.jp/suitex/spec/db.html#highspec_database	5営業日以内	<u>P.15</u>
DNSアウトソーシング http://web.arena.ne.jp/support/suitex/change/option/dns.html	5営業日以内	<u>P.16, P.17</u>
データバックアップ http://web.arena.ne.jp/suitex/spec/system/databackup.html	5営業日以内	<u>P.18</u>

V2で初めて購入されるお客さまも、詳細ページをご覧の上、お手続きください。



独自SSLをV1でご利用のお客さまにつきましては、WebARENA SuiteX V2開通後、弊社にて乗り換え作業を行います。

1. 契約内容変更サービスからWebARENA SuiteX V2への乗り換え申請の際に、「SSLサーバー証明書の移行」にて「移行する」を選択されますと、弊社にてSSLサーバー証明書の移行を代行させていただきます。

解約希望日*(半角文字)		※解約希望日は、当申請日から6ヶ月以内の日付をご指定ください。 ※毎月の料金計算日が解約日となります。 「解約希望日の7営業日前」を経過した後のご申請や、過去の日付でご申請され た場合は、次回解約可能日での解約となります。
■乗り換え先サ〜	- バヘのオヴション	tーピスの終行
SSLサーバー 証明書の移行*	移行の有無	<ul><li>○ 移行したい</li></ul>
(半角文字)	コモンネーム	移行を行うSSLサーバー証明書のコモンネームを入力してください。
	移行の有無	<ul><li>移行する</li><li>移行しない</li></ul>
DNSアウトソー シングの移行*		移行を行う対象のゾーン名を入力してください。 <b>入力されなかったゾーンは移行しません。</b> リゾーンごとには行して入力してください。
(半角文字)	ゾーン名	

WebARENA SuiteX V2開通後、おおよそ5営業日以内にて、乗り換え作業は完了いたします。

乗り換え作業完了後、メールでご連絡差し上げますので、今しばらくお待ちください。

本作業が完了すると、V2でSSLディレクトリ (手順6)が作成され、SSL配下へのコンテンツ設置が可能になります。

※移行によるサービス停止はありません。

## 5-2. Web改ざん検知サービスの申請(1)



### ■ Web改ざん検知サービスについて

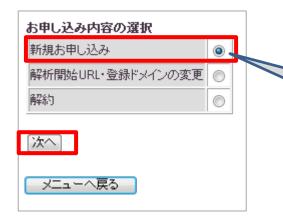
Webサイトの改ざんの有無を定期的に確認し、安全確保を継続的に支援するセキュリティサービスです。 V2のお客さまは、診断ページ5ページまでの「無料版」をお申し込みください! 詳しくはこちらをご覧ください http://web.arena.ne.jp/suitex/spec/malwarecheck.html

### Web改ざん検知サービスの申し込みを行います。

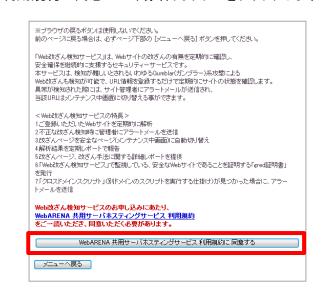
- 1. 契約内容変更サービス(<a href="https://customer.arena.ne.jp">https://customer.arena.ne.jp</a>) にV2のログイン名とパスワードでログインし、「SuiteX 会員サービスメニュー」内の Web改ざん検知サービスの申し込み」をクリックします。
  - \* 5ページ以上を診断する場合は、有料版をご利用ください。

【各種サービスの手続き】 高機能データベースMySQL5の申込み Web改ざん検知サービスの申し込み/解約 DNSアウトソーシングサービスの申し込み/解約

3. [ 新規お申し込み]を選択し、[ 次へ]をクリックします。



2. 利用規約に同意の上、赤枠内ボタンをクリックします。



V1で本オプションをご利用のお客さまも、V2での契約が 初めての場合は、[新規お申し込み]を選択してください。

## 5-2. Web改ざん検知サービスの申請(2)



- 4. 必要情報を入力の上、「次へ進む」をクリックします。
  - プランの選択
  - アラート用メールアドレス
  - 解析開始URL
  - 登録ドメイン
  - 備考欄
  - \* 右の画面は無料版です。
- 5. 申し込み内容の確認画面が表示されますので、正しければ [申し込む]をクリックします。下の画面が表示されます。

Web改ざん検知サービスのお申し込み

申し込み受付が完了しました

ご入力にただいた申し込み内容の確認メールを連絡先メールアドレスに自動送信しましたのでご 確認ください。

ご不明な点などございましたら、WebARENA Suite 営業サポートまでお問い合わせください。

サポート時間: 月〜金 9:30〜18:00 (祝日を除く)

電子メール:suite-staff@arena.ne.jp

電話:0120-72-5861

- 6. 申し込み内容を、連絡先メールアドレス宛に送信していますのでご確認ください。
- 7. サービス開诵後、連絡先メールアドレス宛に開诵連絡をいたします。

申し込みから利用開始まで5営業日かかります。

### Web改ざん検知サービス無料版のお申し込み

※ブラウザの戻るボタンは使用しないでください。 前のページに戻る場合は、必ずページ下部の「メニューへ戻る」ボタンを押してください。

#### 新規お申し込み

#### ご契約者さま情報

ご契約者名	株式会社NTTPCコミュニケーションズ
部署名	カスタマサービス部お客様サポートセンタ S&I
ご担当者名	山田 太郎
連絡先メールアドレス	taro@example.com

#### プラン

(料金プランの変更は、一度解約をしたあと、新たにお申し込みを行ってください。)

プラン 選択		初期費用 (税別)	月額料金 (税別)	解析開始URL	解析ドメイン数	解析回数
•	5ページまで	岬	岬	1URLまで	1ドメインまで	1回/1週

※有料版への変更は、一度解約をしたあと、新規でのお申し込みになり、初期費用が発生します。

#### 管理画面ログイン情報の入力

ユーザID	admin@ 255.255.255.255
アラート用メールアドレス	携帯電話のメールアドレスには送信できません。 PC用のメールアドレスを入力してください。

#### Web情報登録#1

(記入方法はこちらをご覧ください。)

解析開始URL	http://example.com
登録ドメイン	example.com

#### 備老郡

(ご意見などございましたら下記にご記入ください。)



前に戻る



## 5-3. 高機能データベースMySQLの申請



### ■ 高機能データベース MySQL5

ユーザー数:制限なし、容量:10G,B、作成データベース数:制限なし 専用の管理ツールにて簡単にデータベース作成やユーザー追加が行えます。

詳しくはこちらをご覧ください http://web.arena.ne.jp/suitex/spec/db.html#db

### 高機能データベースの申し込みを行います。

1. 契約内容変更サービスにV2のログイン名とパスワードでログインし、 [高機能データベースMySQL5の申込み]をクリックする。

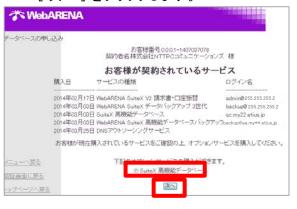
### 【各種サービスの手続き】

高機能データベースMySQL5の申込み

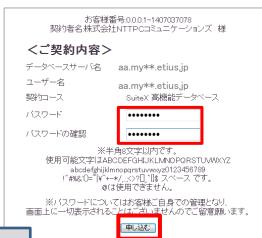
Web改ざん検知サービスの申し込み/解約

DNSアウトソーシングサービスの申し込み/解約

4. 申し込み前の確認画面が表示されますので 正しければ、[申し込む]をクリックします。 契約内容をご確認の上、
 SuiteX 高機能データベース]を選択、
 次へ]をクリックします。



3. パスワードを入力し[申し込む]を クリックします。



ここで、表示されている情報、および、パスワードは、 DBマネージャーへのログインに必要な情報です。

お客様番号:0.0.0.1-1407037078 契約者名:株式会社NTTPCコミュニケーションズ 様

#### くご契約内容>

データベースサーバ名 aa.my\*\*.etius.jp

ユーザー名 aa.my\*\*.etius.jp

契約コース SuiteX 高機能データベース

DBマネージャーへのリンク ht

https://aa.my\*\*.etius.jp

お申し込みありがとうございました。

5. 高機能データベースは、この後、すぐにお使いになれます。

DBマネージャーへのリンクが表示されていますので、ログインをお試しください。 ユーザー名は、確認画面に表示されている名前を、 パスワードは、先ほどお客さまが入力した文字列をご利用ください。

以上で高機能データベースの申し込みは完了です。

## 5-4. DNSアウトソーシングの申請(1)



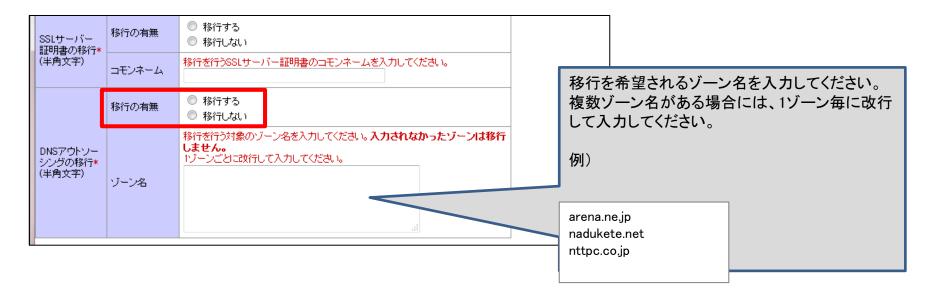
### ■ DNSアウトソーシングについて

NTTPC管理のDNSにお客さまのゾーンをお預かりする有料オプションサービスです。 利用事例: SuiteXサーバー2台以上、または、SuiteXと他のサーバーを併用する場合など。 詳しくはこちらをご覧ください http://web.arena.ne.jp/suitex/spec/domain.html#dnsout

### サーバーお乗換え申請時にDNSアウトソーシングの乗り換えにつきご選択ください。

WebARENA SuiteX V2乗り換え申請時に「**DNSアウトソーシングの移行**」にて「<mark>移行する</mark>」を選択されますと、WebARENA SuiteX V2開通後、5営業日以内に**弊社にて乗り換え作業を代行い**たします。 乗り換え完了後、メールにて完了通知をお送りいたします。

### ※移行によるサービス停止はございません



## 5-4. DNSアウトソーシングの申請(2)



### ■ DNSアウトソーシングのマニュアル

具体的な設定方法については、DNSアウトソーシングのマニュアルをご参照ください。

FAQ: DNSアウトソーシングのマニュアルはどこにありますか?

http://faq.nttpc.co.jp/faq/show/6323?site\_domain=suitex

### ■ 開通後の設定手順のご案内

#### 1: ゾーンの編集

下記URLよりコントロールパネルへアクセスし、レコードの編集・ 追加・削除等、ゾーン情報を設定してください。

DNSアウトソーシング コントロールパネル

https://suite.online-navi.jp/dnsui/customer

ゾーンファイルの設定方法は、マニュアルをダウンロードしてご確認ください。

http://web.arena.ne.jp/support/pdf/manual\_dns\_suite.pdf

#### 2: 上位ネームサーバーの設定変更

上位ネームサーバーの設定変更を行ってください。設定については、各ドメイン管理会社のマニュアルを参照ください。

DNSホスティングで利用しているDNSサーバーは以下の2つです。

プライマリネームサーバー: asns1.customer.ne,jp(210.150.254.86) セカンダリネームサーバー: asns2.customer.ne,jp(210.150.254.94)

※名づけてねっとをご利用のお客さまは下記URLを参照の上、 ネームサーバーの変更を実施してください。

http://web.arena.ne.jp/support/nadukete/change/contract.html#dns

#### 3: WebARENA Suiteの設定変更

Suite2/Xの場合は、サイトマネージャー内の「サイト管理」より ドメインの変更を実施してください。

以上で設定完了となります。

※DNSアウトソーシングで編集されたゾーン情報は即時反映されますが、上位ネームサーバーの設定が反映されるまでには時間がかかることがあります。ご注意ください。



### **■ データバックアップについて**

サーバー内のデーターを物理的に異なる外部ストレージに定期自動でバックアップするサービスです。 V2のお客さまは、バックアップ1世代のサービスを無料でご利用になれます! 詳しくはこちらをご覧ください http://web.arena.ne.jp/suitex/spec/system/databackup.html

### データバックアップの申し込みを行います。

1. 契約内容変更サービスにV2のログイン名とパスワード でログインし、[データバックアップ] をクリックします。

【バックアップの手続き】

データバックアップ 新規お申し込み

データバックアップ 世代数変更のお申し込み

入力したパスワードは、バックアップマネージャーの ログインに必要になります。 2. 「種別」でご希望の世代数を選択の上、 バックアップマネージャーのパスワードを入力します。

* 必須入力項目		
申込日時*	2014年4月24日	
<ul> <li>※年一括払い料金のお客さまは、お申し込み後にデータバックアップの世代数ブランを変更ことはできません。</li> <li>○ データバックアップ 3世代(頻度:1週間毎、1ヵ月毎から選択)</li> <li>● データバックアップ 7世代(頻度:1日毎、1週間毎、1ヵ月毎から選択)</li> </ul>		
バックアップマネージ ャーパスワード*		
バックアップマネージ ャーパスワード(確認 用)*		
	株式会社NTTPCコミュニケーションズ	
会社名	株式会社NTTPCコミュニケーションズ	
会社名部署名	株式会社NTTPCコミュニケーションズ カスタマサービス部お客様サポートセンタ	
21122		
部署名	カスタマサービス部お客様サポートセンタ	
部署名 お名前	カスタマサービス部お客様サポートセンタ 山田 太郎	
部署名 お名前 電話番号	カスタマサービス部お客様サポートセンタ 山田 太郎 03112233445	

3. サービス開通後、連絡先メールアドレス宛に開通連絡をいたします。

グループウェア desknet's-e の乗り換え

desknet's-e 乗り換え申請方法をご案内します。



#### お客様コードの確認

V1のdesknet's-e にログインし、お客様コードを確認してください。



#### サポートサービスの確認/購入

サポートサービスの有効期限を確認してください。有効期限が切れていた場合は、サポートサービスをご購入ください。



#### ライセンスキーの再発行

ライセンスキーの再発行を行ってください。



### ライセンスキーの設定

再発行したライセンスキーをV2に設定してください。

### ■ desknet's-e 乗り換え時のご注意

### ※ ライセンス再発行について

- 1. desknet's-e のサーバー乗り換えには、ライセンスの再発行が必要となります。
- 2. ライセンスの再発行にはサポートサービスが必要です。
- 3. サポートサービスは、desknet's-e 購入後1年間で有効期限が切れます。それ以降は、サポートサービスの再購入(有料)が必要です。

サポートサービスの内容は次のとおりです。

技術サポート

・ライセンスキーの再発行(desknet's-e サーバー変更時に必要)

サポートサービスの購入方法、金額は次のURLをご覧ください。

<サポートサービスの購入について>

http://web.arena.ne.jp/support/suitex/change/option/desknetse.html

## 6-2. desknet's-e のダウンロード

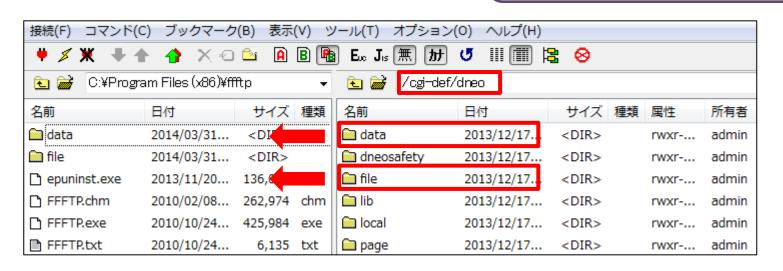


V1の desknet's-e のデータをダウンロードします。

- 1. admin もしくは Web特権ユーザーでFTP接続を行います。
- 2. desknet's-e (V7.2J R1.3) のデータ格納用ディレクトリ「data」「file」をFTP経由でお客さま端末にダウンロードします。

### ■ desknet's-e のデータ格納用ディレクトリ

/cgi-def/dnet/data
/cgi-def/dnet/file

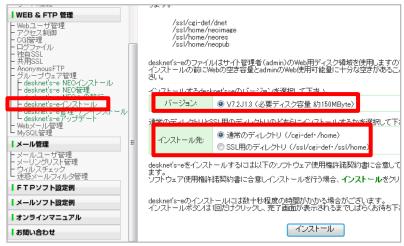


## 6-3. desknet's-e の準備とアップロード



### V2 に desknet's-e のインストールを行い。データーをアップロードします。

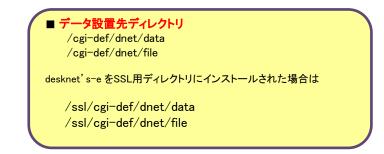
1. V2のサイトマネージャーからdesknet's-e (V7.2J R1.3) を インストールします。

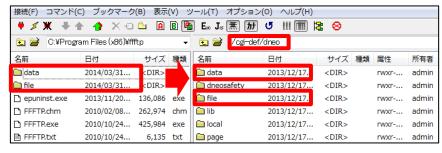


2. インストールが完了すると、以下の画面が表示されます。 記載のURLにアクセスし、desknet's-e にログインします。



3. V1からダウンロードしたバックアップデータ「data」「file」を、V2に FTP経由で設置します。





4. V2のdesknet's-e にアクセスして動作をご確認ください。

### 以上でdesknet's-e の乗り換えは完了です。

なお、恐れ入りますが、データー移行に関しては 弊社サポートの範囲外の内容となりますため、 お客さまの責任の元、お試しくださいますようお願いいたします。

## 6-4. desknet's-e のライセンスキー再発行



### desknet's-e のライセンスキー再発行を行います。

1. V1のdesknet's-e のお客様コードを確認し、メモ等にお控えください。

### お客様コード確認方法 → 管理設定の「ライセンス設定」画面



- 2. サーバー変更に伴い、ライセンスキーの再発行が必要に なります。
  - ライセンスキー再発行は、以下の必要事項を記載の上、arenatec@desknets.com 宛にメールでお申し込みください
    - V1 のdesknet's-eのお客様コード
    - V2のdesknet's-eの新しいお客様コード
    - V2のIPアドレス
    - ライセンス証書番号
    - サポートサービス証書番号
    - ユーザー数
    - 会社名
    - 部署名
    - 担当者名
    - 電話番号
    - メールアドレス

ネオジャパン社からの連絡をお待ちください。

## 6-5. desknet's-e のライセンスキーの登録



desknet's-e の再発行ライセンスをV2のdesknet's-e に登録します。

V2のdesknet's-e にログインし、
 [管理設定]→[ライセンス設定]をクリックします。



3. 再発行されたライセンスを入力して、[OK]をクリックします。



2. 「新規ライセンス登録」をクリックします。



Webコンテンツ/データベースの移行

## 7-1. V1のWebコンテンツをダウンロードする

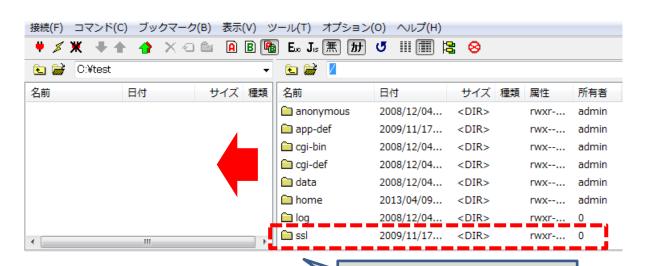


Webコンテンツを、FTP経由でお客さま端末にダウンロードします。

- FFFTPやWinSCPなどのソフトウェアを用意します。
- 2. admin もしくは Web特権ユーザ(webadmin1、webadmin2、webadmin3)アカウントを使用してV1サーバーに接続します。

ssl は、SSLオプションをご契約の お客さまのみ表示されます。

3. お客さま端末(パソコン)に、/home などの必要なデータをダウンロードします。



### FTPソフトの設定内容

プロトコル	FTP
FTPサーバー (ホスト)名	V1のIPアドレス
アカウント	admin
ポート番号	21
ユーザ名	admin
パスワード	adminのパスワード
パッシブモード接 続	オン

### 注意:

- \* Webユーザーのデータは、admin、Web特権ユーザーでの取得はできません。 Webユーザーで取得の上、Webユーザーでダウンロードを行ってください。
- \* ディレクトリ構造などは、「1. はじめに」をご参照ください。
- \* SSL(https://)をご利用のお客さまは、/ssl のバックアップも取得してください。

## 7-2. V2にWebコンテンツをアップロードする

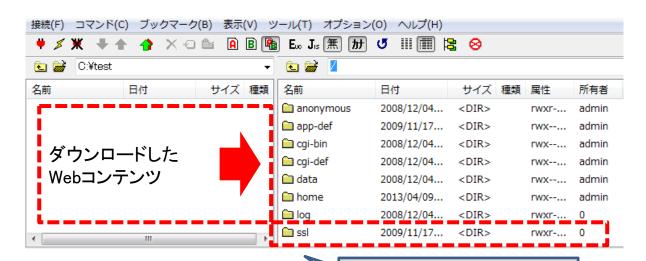


### ダウンロードしたデータをV2にアップロードします。

- 1. FFFTPやWinSCPなどのソフトウェアを用意します。
- 2. admin もしくは Web特権ユーザ(webadmin1、webadmin2、webadmin3)アカウントを使用してV2サーバーに接続します。

ssl は、SSLオプションをご契約の お客さまのみ表示されます。

3. お客さま端末(パソコン)にから、/home などに必要なデータをアップロードします。



### FTPソフトの設定内容

プロトコル	FTP
FTPサーバー (ホスト)名	V2のIPアドレス
アカウント	admin
ポート番号	21
ユーザ名	admin
パスワード	adminのパスワード
パッシブモード接 続	オン

### 注意:

- \* Webユーザーのデータは、admin、Web特権ユーザーでのアップロードはできません。 Webユーザーで取得の上、Webユーザーでアップロードを行ってください。
- \* ディレクトリ構造などは、「1. はじめに」をご参照ください。
- \* SSL(https://)をご利用のお客さまは、/ssl のデーターのアップロードも実施してください。



アップロードしたデータの動作確認を行います。

### Webページの動作確認

V1と同じデータをV2に設置できたら準備完了です。

InternetExplorer や Firefox などのブラウザを起動し、アップロードしたコンテンツが正常に動作するかご確認ください。

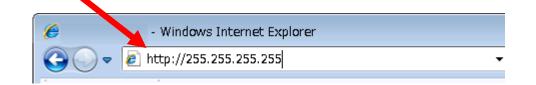
ここで、エラーが表示された場合は、Webコンテンツのアップロードのし忘れはありませんか?

解決しない場合は、テクニカルサポートにお問い合わせください suitex-tec@arena.ne.jp

### ■ドメイン移行前のWebコンテンツの確認方法

お客さま端末のブラウザから、V2のIPアドレスを直接入力し、動作をご確認ください。

例) http://255.255.255.255/



## 8-1. 高機能データベースの乗り換え作業(エクスポート)



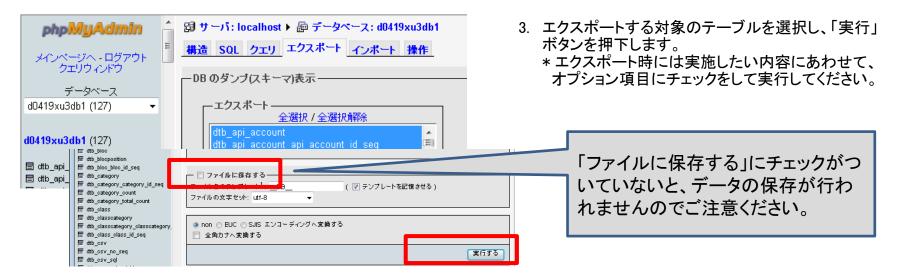


高機能MySQLをご利用のお客さまは次の手順でエクスポート(出力)を行ってください。

- \*標準MvSQLも同様の手順をご利用ください。
- 1. phpMyAdminにログインします。
- phpMyAdminのURL
- 標準データベース サイトマネージャー内 Web&FTP管理 > MySQL管理 > MySQLのON-OFF
- 高機能データベース https://所属サーバー名(dc\*.etius.jpなど)/phpMyAdmin/ (所属サーバーは、サイトマネージャーの「インフォメーション」で確認可能。

2. phpMvAdminにログインし、データベースを選択、 「エクスポート」タブをクリックします。





## 8-2. 高機能データベースの乗り換え作業(インポート)



ダウンロードしたデータをV2にアップロードします。

phpMyAdminからインポートを行います。

1. phpMyAdminにログイン → データベースを選択 → [ インポート]タブを選択 → インポートするファイルを選択し、[ 実行する] ボタンをクリックします。

[実行する]後、「インポートは正常終 了しました」メッセージが表示される ことをご確認ください。

phpMyAdmin	間 サーバ: localhost ) 高 データベース: d0419xu3db1 構造 SQL クエリ エクスポート インボート 操作 2
メインベージへ - ログアウト クエリウィンドウ	★ インボートは正常終了しました。9個のクエリを実行しました
データベース ≡ d0419xu3db1 (128) ▼	- インボートするファイル
d0419xu3db1 (128)	ファイルの文字セット: utf-8 ▼
☐ dtb_api_account ☐ dtb_api_account_api_account_id_s ☐ dtb_api_config ☐ dtb_api_config_api_config_id_seq ☐ dtb_baseinfo ☐ dtb_best_products ☐ dtb_best_products_best_id_seq ☐ dtb_bkup ☐ dtb_bloc ☐ dtb_bloc ☐ dtb_bloc_jd_seq ☐ dtb_category ☐ dtb_category_category_id_seq ☐ dtb_category_count ☐ dtb_category_total_count ☐ dtb_class	<b>夢分インボート</b>   制限時間が近くなったときにスクリプト側でインボートを中断できるようにします。大きなファイルをインボートする場合には便利ですが、トランザクションが壊れることもあります   先頭から数えたスキップするレコード(クエリ)の数 0
dtb_classcategory     dtb_classcategory_classcategory     dtb_class class id seq	<ul><li>● non</li></ul>
☐ dtb_csv ☐ dtb_csv_no_seq ☐ dtb_csv_no_seq ☐ dtb_csv_sql	実行する

メールソフトの設定

V1サーバーの設定は削除せず、メールプレミアムの設定を追加します。

V1のPOP3/IMAPのサーバー名に、IPアドレスを設定することで、ドメイン移行中もメールを取りこぼしなく 受信できます。

V2のメールソフトの設定を行います。メールソフトの設定内容は次のとおりです。 ドメイン切り替え後の移行期間中は、メールの取りこぼしを防止するために、V1、V2の両方のメール受信を行ってください。

設定項目	設定内容	
SMTPサーバー名(送信)	V2のIPアドレス	
SMTPサーバーのポート番号	587 もしくは 25	現在V2に設定されている初期ドメイ
SMTP認証(SMTP Authentication)	「SMTP認証を行う」に チェックを入れる	ンではなく、移行するドメイン(V1で使用していたメールアドレス)を設定し
POP3/IMAPサーバー名(受信)	V2のIPアドレス	ます。
POP3/IMAPサーバーのポート番号	POP3 : 110 / IMAP : 143	
メールアドレス	お客さまのメールアドレス ([アカウント名]@[ドメイン	<b>/</b> ])
パスワード	お客さまが設定したパスワー	− <b>ド</b>

SMTPサーバー名/POP3サーバー名/IMAPサーバー名には、ドメイン名ではなく、IPアドレスを入力するのがポイントです。

- \*メールソフトにより設定項目が異なる場合があります。
- ▶ ➡ 具体的なメールソフトの設定(Microsoft Outlook2013)は、次のページでご案内しています。

### 9. メールソフトの設定(2)



ここでは、代表的なメールソフトとしてMicrosoft Outlook2013の設定方法をご案内します。

[ スタートボタン ] → [ すべてのプログラム ] → [ Microsoft Office 2013 ] → [Outlook2013] の順に クリックします。



2. ホーム画面が表示された場合は、[ファイル]をクリックし、 アカウント情報画面を表示させてください。



3. [アカウントの追加] をクリックします。

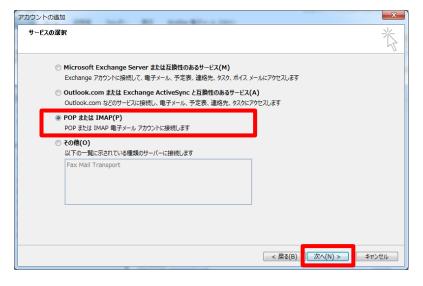


## 9. メールソフトの設定(3)

4. [自動アカウント セットアップ] 画面が表示されます。



6. 「POP または IMAP」を選択、[次へ]をクリック。



5. 「自分で電子メールやその他のサービスを使うための 設定をする」を選択し、「次へ」をクリックします。

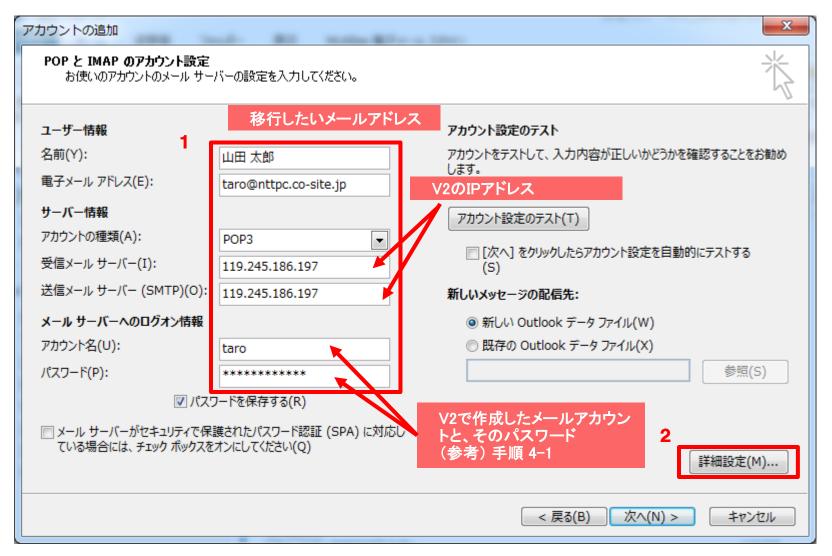
<b>自動アカウント セットアップ</b> アカウントを手動で設定するが	)、または他の種類のサーバーに接続します。	Ť
◎ 電子メール アカウント(A)		
名前(Y);	例: Eiji Yasuda	
電子メール アドレス(E):	例: eiji@contoso.com	
パスワード(P): [ パスワードの確認入力(T): [		
7777	インターネットサービスプロバイダーから提供されたパスワードを入力して伏さい。	
◉ 自分で電子メールやその他の	サービスを使うための設定をする (手輸設定)(M)	
	< 戻る(B) <b>次へ(N)</b> >	キャンセル

### 9. メールソフトの設定(4)



「POPとIMAPのアカウント設定」を行います。

赤枠内の必要情報を入力し、[詳細設定] をクリックします。([次へ] はクリックしません。)

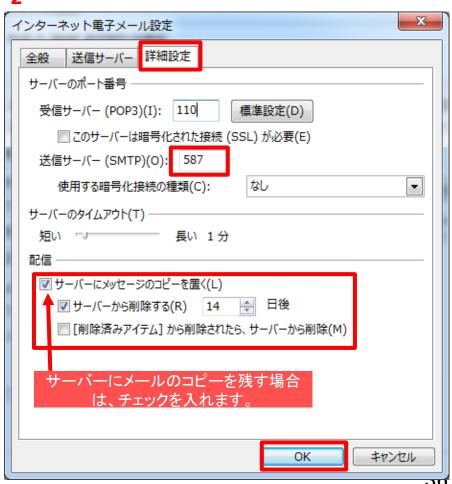


### 9. メールソフトの設定(5)



8. 「インターネット電子メール設定」の「送信サーバー」、「詳細設定」タブをクリックし、それぞれ、以下のように 設定後、「OK」をクリックします。

ж インターネット電子メール設定 送信サーバー 詳細設定 全般 ▼ 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O) ⊚ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U) 次のアカウントとパスワードでログオンする(L) アカウント名(N): パスワード(P): √ パスワードを保存する(R) □ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q) OK キャンセル



# 9. メールソフトの設定(6)

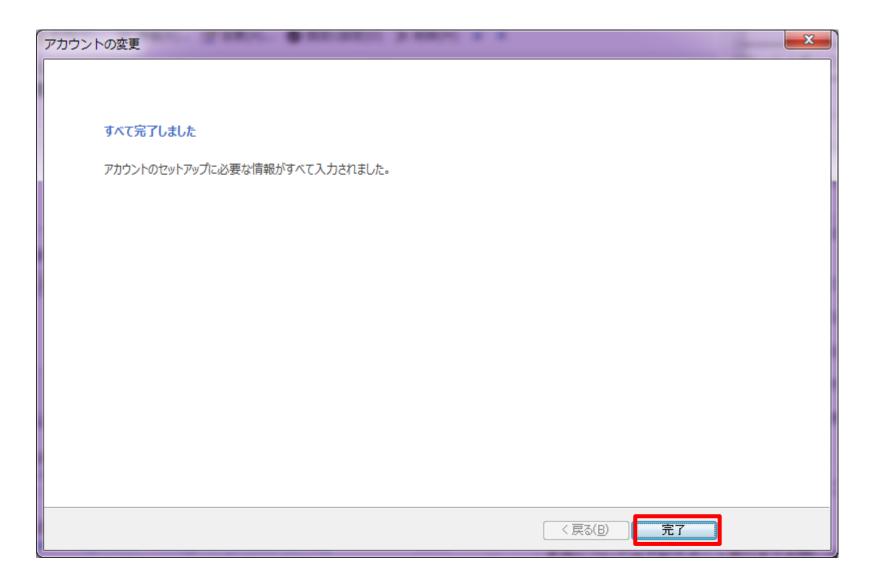


9. 設定内容を確認し、<mark>[ 次へ ]</mark> をクリックします。

アカウントの追加		X
<b>POP と IMAP のアカウント設定</b> お使いのアカウントのメール サー	バーの設定を入力してください。	溢
ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y):	山田 太郎	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
電子メール アドレス(E):	taro@nttpc.co-site.jp	チェックをはずす
サーバー情報		アカウント表定のテスト(T)
アカウントの種類(A):	POP3 ▼	
受信メール サーバー(I):	119.245.186.197	[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)
送信メール サーバー (SMTP)(O):	119.245.186.197	新しいメッセージの配信先:
メール サーバーへのログオン情報		
アカウント名(U):	taro	○ 既存の Outlook データ ファイル(X)
パスワード(P):	******	参照(S)
	フードを保存する(R)	
<ul><li>□ メール サーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ボックスを</li></ul>	護されたパスワード認証 (SPA) に対応し オンにしてください(Q)	詳細設定(M)
		< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

# 9. メールソフトの設定(7)

10. 完了画面が表示されますので[完了]をクリックして設定を終了します。



## ドメインの切り替え作業

#### ■ドメインの移行完了までにかかる期間と注意点

ドメイン切り替えに関する作業手順は次の通りです。

- 1. V2サイトマネージャーから親ドメインの変更申請を実施する。
- 2. 親ドメイン変更完了後、V1から子ドメインを削除する。
- 3. V2に子ドメインを設定する。

親ドメインの切り替え、および、子ドメインの切り替えが完了すると、お客さまドメインへのアクセスは、V1からV2へ切り替わります。

子ドメインを削除すると、DNSからドメインの設定が削除されるため、V2の子ドメイン追加が完了するまでの間、子ドメインへのアクセス断が発生します。

DNS情報が浸透し、ドメインが完全に切り替わるには、2~3日程度を要します。 ドメインの移行期間中は、お客さまドメインへのアクセスは、V1に向くこともありますので、V1、V2の平行運用が必要です。

- Webコンテンツ Webコンテンツは、V1、V2の両方で閲覧可能な状態にしておいてください。
- 0 メールについて
- \*親ドメインを、V1からV2に変更してからの数日間、DNSが浸透するまでの期間は、メールはV1、V2のいずれかに配送されます。
- \* V1のメール設定、V2のメール設定の両方でメール受信を行うことで、メールの取りこぼしを防止できます。
- \* V1にメールが届かなくなった時点で、ドメインの移行は完了です。



V1のドメインをV2に設定し、お客さまのドメインへのアクセスがV2に向かうようにします。

#### 親ドメイン変更申請を行います。

- 1. V2のサイトマネージャーにログインします。
  - サイトマネージャー http:// V2のIPアドレス:8080/

- 2. 親ドメイン変更申請メニューを開き、現在のドメインを確認のうえ、次へ進みます。
- 1) サイト管理 → ドメイン → 親ドメイン変更 をクリック
- 2) [次へ進む]をクリックする。



## 10. 親ドメインの変更申請(2)



3. 一番下の

「Suite/Suite2 で使用していたドメイン名をSuiteXで使用する」を選択し、「次へ進む」をクリックします。

4. 移行するドメイン名(V1のドメイン名)を入力し、[次へ進む]を クリックします。



親ドメイン変更
Step1 > <u>Step2</u> >Step3>Step4>Step5>Step6>申請完了
■ドメイン名の入力
サーバに設定するがメイン名を決定します。
新しく設定するドメイン名を入力してください お客さまのドメイン名
びメイン情報を検索いたしますので少々時間がかかる場合があります。ブラウザを切らずにお待ちください)
次の画面では <mark>ドメ 合.情報の確</mark> 認を行います。 <mark>- 次 へ 進 む</mark>

5. Whoisの情報が表示されます。内容を確認し、[次へ進む]を クリックします。

Step1 > Step2 > Step3 > Step4 > Step5 > Step6 > 申請完了

■ドメイン情報の表示

6. お客さまが使用するDNSサーバー(ネームサーバー)を選択し、 「次へ進む〕をクリックします。 Step1 > Step2 > Step3 > Step4 > Step5 > Step6 > 申請完了 ■DNSサーバの選択 変更希望Fメイン名 「nttpc.on.arena.ne.ip 】 NTTPC提供のDNSサーバーを利 使用するDNSサーバを選択してください。 用される場合 このサービスで提供している標準のDNSサーバ[ns3 sphere adjp/ns4 sphere adjp]を使用する プライマリDNS、セカンダリDNS共にお客さまが御利用のDNSサーバを使用する。 または、DNSアウトソーシングサードス[asns1 customerne ip/asns2 customerne ip |を使用する。 次の画面では 認を行います。 次へ進む お客さま側でDNSサーバーのご用意がない場合は、 ns3.sphere.ad.jp/ns4.sphere.ad.jp をご選択ください。 オプションサービスのDNSアウトソーシングをご利用、 または、お客様側でDNSサーバーを用意される場合

は、下をご選択ください。



## 10. 親ドメインの変更申請(4)



7. Whoisの情報が表示されます。内容を確認し、[次へ進む]を クリックします。

Step1 > Step2 > Step3 > Step4 > <u>St</u>	<u>ер5</u> > Step6 :	> 申請完了		
■DNS設定確認				
変更後:クライアント設定				
ホームページアドレス		http://		
メールサーバアドレス:				
メールアドレス		0000		
FTPサーバアドレス				
DNSサーバ ns3.sphere.ad.ip に設定				
	IN	A		
	IN	NS	ns3 sphere ad ip.	
	IN	NS	ns4sphere.ad.ip.	
	IN	MX10	).	
「www. 」でwebペヤ サイト管理 > ドメイン > 子ドメインの) より、「www.! 」を登	<b>追加と削除</b> 終録してください いるドメインの	れたい場合 い。 )移行の場:	。 、サイトマネージャの 合、弊社での親ドメイン名の移行手続きが	
次の画面では、設定内容の最終確認	2及び設 <del>定す</del>	声音型口 次へ進む	<del>`は</del> 俗先メールアドレス、備考の入力を行います。	

- 8. DNSサーバーの設定内容が表示されますので内容をご確認ください。
  - ・受信可能なメールアドレスを「連絡先メールアドレス」にご入力ください。

[変更を申請する]をクリックします。

■設定確認			空白の場合:3営業日以
変更前ドメイン名:	I V2の初期ドメ	イン	に設定いたします。
変更後ドメイン名:			希望日を入力される場合は、3営業日以降をご指
※設定したチメイ	ンでメールを利用い	<i>!:!</i> :< :tt.	ください。
ドメイン変更完了	後30分~最大1時間	お待ちください	
	$> \sim$	$\approx$	1/2
	tname.on.arena.ne.jp 🥎		क्षा अवं व
変更内容をご確認	の上、「変更を申請す	るJをクリック (	ください。
設定変更希望日:			
	業日以内はご指定しな	いても承れませ	.hu.
	<b>*</b>	1 7 1 7	
	連絡先メール		- ルアドレスをご指定下さい。
	メールアドレスをご指定		WITTERETERS
備表			-
備考			
備考			

# 10. 親ドメインの変更申請~完了メール確認(5)



- 9. 「設定変更作業完了」画面が表示されます。
  - ・お客さまが入力された連絡先メールアドレス宛に「ドメイン設定変更依頼」の 確認メールが届いていることをご確認ください。
  - ・ご不明点は、<u>suite-staff@arena.ne.jp</u> までお問い合わせください。

- 10. 弊社にて、ドメイン設定変更作業を行います。
  - \* 作業は、3営業日以内、もしくは、お客さまご指定の日程に実施します。
  - \* 作業完了後、連絡先メールアドレス宛に 完了のご連絡を差し上げます。

#### ■設定変更作業完了

ドメイン設定変更を受け付けました。受付番号は[A1395499446]です。

ドヌイン設定作業完了までには、申請から3営業日程かかります。

本日から3営業日以内にご希望日を設定した場合は、ご希望日に設定作業が完了できない場合がございます。 設定が完了致しましたら、その日の夕刻地にメールにてご連絡致します。

#### [注意]

変更完了まで本ページをブリントアウトし、大切に保管して下さい。

同時にお客さまの連絡先アドレスにもメールが届いていることを確認してください。

内容についてのお問い合わせ、申請の取り消し及び変更、確認のメールが届いていないなどの場合には受付番号を添えて、suite-staff9arena.ne.jp までご連絡ください。

これで、お客さまドメインの切り替え作業が完了しました。 次に、子ドメインの切り替え(移行)作業を行います。

## 11. 子ドメインの移転-V1の子ドメインを削除する(1)



#### ■ 子ドメイン移転時の注意点

子ドメインの移転は、V1から子ドメインの削除 → V2に子ドメイン追加 の手順となります。子ドメインを削除すると、DNSからドメインの設定が削除されるため、V2の子ドメイン追加が完了するまでの間、子ドメインへのアクセス断が発生します。

V1の子ドメインを削除し、その後、V2で再設定を行います。

V1の削除、V2の追加は、連続して作業をしてください。

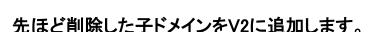
1. V1のサイトマネージャーにログインします。

[サイト管理]→[ドメイン]→[子ドメインの追加と削除]を選択します。 子ドメインを選択して [削除]をクリックしてください。 2. 削除完了のメッセージが表示されたことを確認 してください。



## 11. 子ドメインの移転-V1の子ドメインを削除する(2)

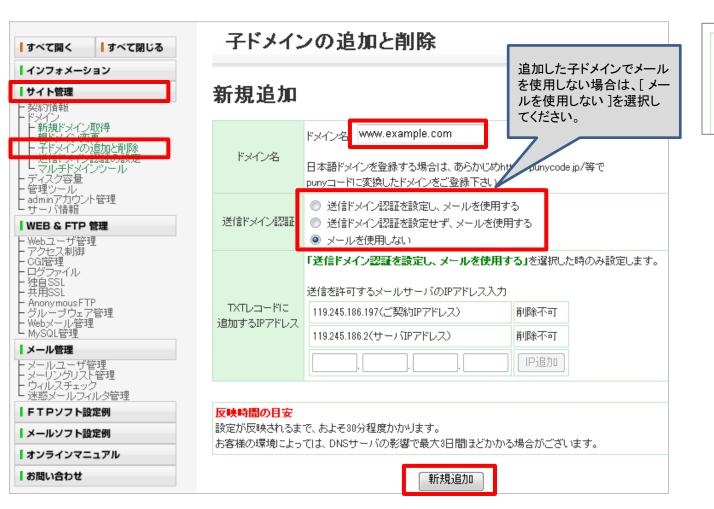




V1の削除、V2の追加は、連続して作業をしてください。

- V2のサイトマネージャーにログインします。

   「サイト管理]→[子ドメインの追加と削除]を選択します。
   子ドメイン名を入力し、「新規追加]をクリックしてください。
- 2. 確認画面が表示されますので、問題がなければ [新規登録]を クリックして、[登録完了]のメッセージが表示されることを確認して ください。



新規登録が正常終了しました



# WebARENA V2タイプ ご利用のお客さまへ 無料のオプションサービス「Web改ざん検知サービス」「データバックアップ」のお申し込みはお済ですか?

#### Web改ざん検知サービス

#### Webサイト改ざん被害。あなたのサイトは本当に 安全ですか?

多数の機関でも注意喚起されているWeb改ざんによる被害は、昨今も 止むことなく続いている状況です。

WebARENAをご利用のお客さまの中にも、実際に被害を受け、お困りになった方が複数いらっしゃいます。

『Web改ざん検知サービス』は、Webサイトの改ざんの有無を定期的に確認し、安全確保を継続的に支援するセキュリティサービスです。 現在公開中のサイトの診断を、URLを登録するだけでご利用になれます。 無料でのご利用から始められますので、ぜひWebサイトの改ざん対策に ご活用ください。

#### ■ご利用料金

無料 ※無料でご利用の場合、診断ページ数は5ページまでとなります。 5ページを超えて、Web改ざんの検知を行う場合は有料になります。

- ⇒ 仕様の詳細確認はこちらから
  http://web.arena.ne.jp/suitex/spec/malwarecheck.html
- お申し込み方法 P.13をご覧ください。

## データバックアップ

<u>外部ストレージに定期的に自動バックアップ。</u> オンラインで復元可能。

『データバックアップ』は、サーバー内のデータを物理的に異なる外部ストレージに定期自動でバックアップするサービスです。

誤ってデータを消してしまっても、オンラインでバックアップデータから復元することができます。

たとえば、Webサイトの公開直後の状態をバックアップデータとして保存することで、万一、Webサイトが改ざんされたとしても、 バックアップデータを用いて改ざん前の状態に復旧させることができます。

#### ■ご利用料金

無料 ※無料でご利用の場合、バックアップの世代数は1世代となります。

- ⇒ 仕様の詳細確認はこちらから
  <a href="http://web.arena.ne.jp/suitex/spec/system/databackup.html">http://web.arena.ne.jp/suitex/spec/system/databackup.html</a>
- ■お申し込み方法 P.18をご覧ください。



これで、サーバーの乗り換えは完了です。

- 「<u>9. メールソフトの設定</u>」の手順により実施した設定で、メールの受信が可能になりましたら、DNSの浸透が開始されたことになります。
- ドメインのIPアドレスが、完全に新サーバー(V2)に切り替わるまでは、数日が必要となることがあります。これを「ドメインの浸透期間」といいます。
- Webを運用されているお客さまへ ドメインの浸透期間中は、V1、V2、両方のサーバーを閲覧可能にしておくことを おすすめいたします。
- V1の解約について 移行時に指定された日程で解約されます。データの取り忘れのないようご注意く ださい。
- ご不明な点については、FAQやオンラインマニュアルもご活用ください。 オンラインマニュア <a href="http://web.arena.ne.jp/support/suitex/">http://web.arena.ne.jp/support/suitex/</a>
   FAQ <a href="http://faq.nttpc.co.jp/?site\_domain=suitex">http://faq.nttpc.co.jp/?site\_domain=suitex</a>
   サポートサイト <a href="http://web.arena.ne.jp/support/suitex/">http://web.arena.ne.jp/support/suitex/</a>